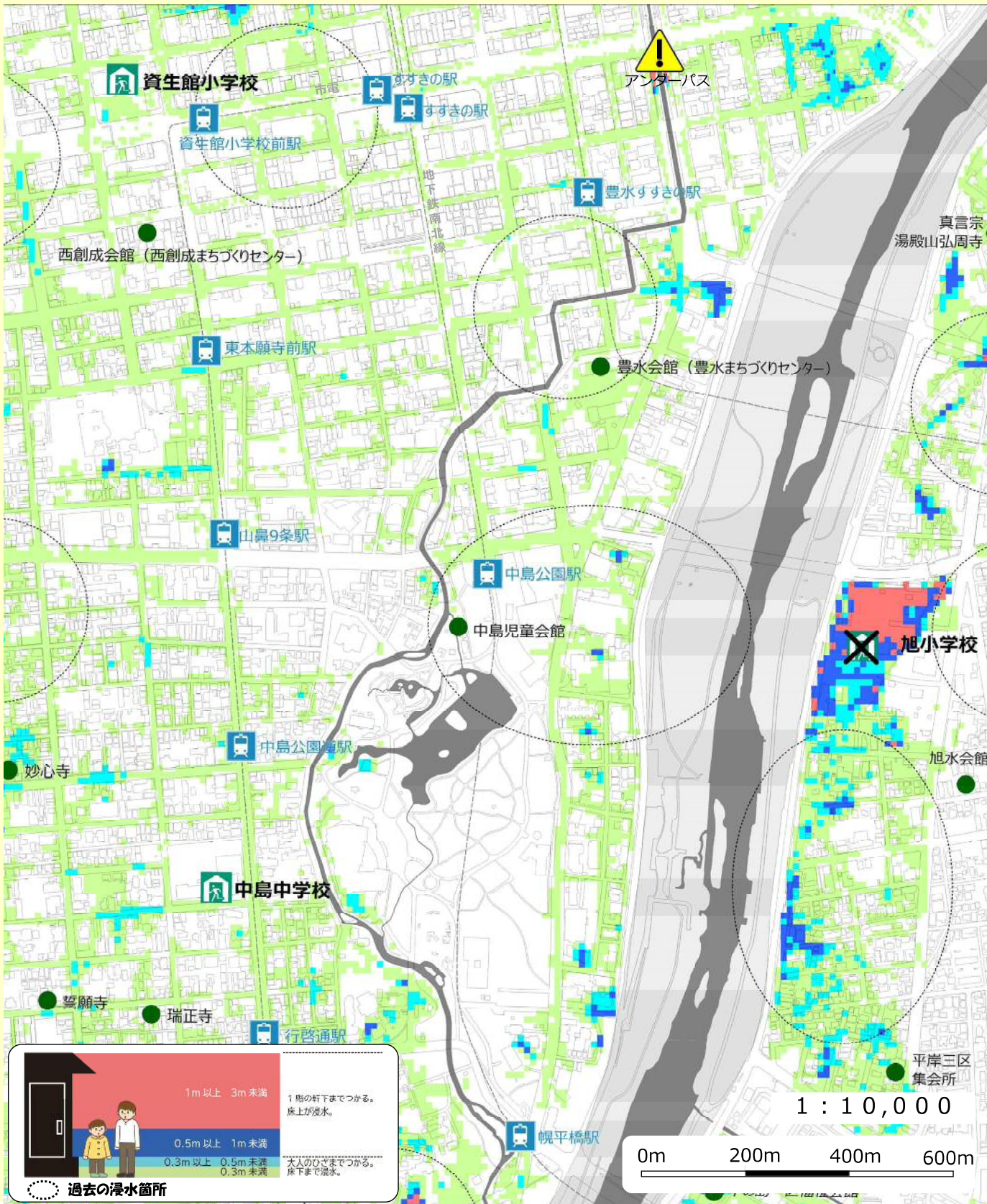


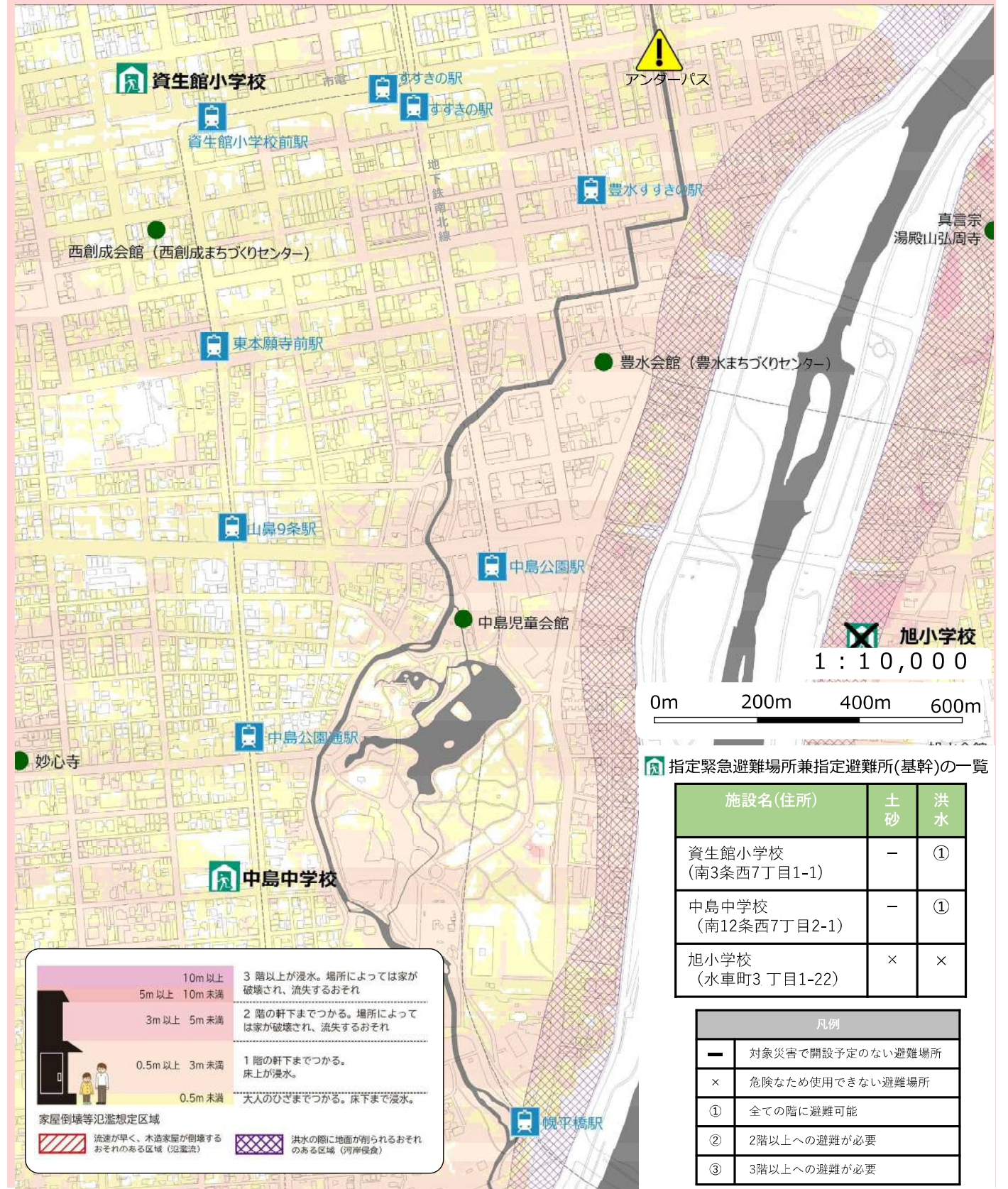
#### 内水氾濫避難地図

▶ 下水道で雨を排水しきれず発生する浸水を想定



#### 洪水避難地図

▶ 川が氾濫することで発生する浸水を想定



指定緊急避難場所兼指定避難所(基幹)の一覧

| 施設名(住所)                | 土砂 | 洪水 |
|------------------------|----|----|
| 資生館小学校<br>(南3条西7丁目1-1) | -  | ①  |
| 中島中学校<br>(南12条西7丁目2-1) | -  | ①  |
| 旭小学校<br>(水車町3丁目1-22)   | ×  | ×  |

| 凡例 |                  |
|----|------------------|
| -  | 対象災害で開設予定のない避難場所 |
| ×  | 危険なため使用できない避難場所  |
| ①  | 全ての階に避難可能        |
| ②  | 2階以上への避難が必要      |
| ③  | 3階以上への避難が必要      |

| 指定緊急避難場所兼指定避難所(基幹)   | 指定避難所(地域)   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 災害から身を守るために緊急に避難する場所です。災害の種類ごとに指定しています。</li> <li>▶ 災害の危険性がなくなるまで一定期間滞在などする指定避難所(基幹)を兼ねています。</li> <li>▶ ☒は洪水・土砂災害時に使用できません。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 指定避難所(基幹)を補完する施設であり、状況に応じて開設されます。</li> </ul> |

#### 避難地図の使い方

- ① 自宅 などの位置を確認し、○をつけましょう。
- ② 最寄りの指定緊急避難場所 を確認し、○をつけましょう。
- ▶ 避難場所の位置は、避難地図でご確認ください。
- ③ 避難経路をいくつか設定しよう。

#### 避難経路の設定のポイント

- ▶ できるだけ川や崖の近くは避難経路にしないようにしましょう。
- ▶ 川から離れていても内水氾濫により、浸水する可能性があります。内水氾濫避難地図(左側地図)を見て、できるだけ浸水が想定されない経路を設定しましょう。

#### 避難の方法を事前に確認

自宅付近の危険度を避難地図で確認しましょう。安全な場所にいる方は、避難場所へ行く必要はありません。

#### ▶ 自宅が安全な場合は在宅避難

次の3つを満たす場合は在宅避難を検討してください。

- ① 浸水の深さより居室が高い。
- ② 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流 河岸侵食)に入っていない。
- ③ 土砂災害警戒区域( )に入っていない。

● 最低3日分の食料品・飲料水やランタン、乾電池などの備蓄品を用意しましょう。

#### ▶ 安全な地域の親戚・知人宅へ避難

緊急時に避難してよいか事前に相談しておきましょう。安全な地域に住んでいる方は、受け入れの検討をお願いします。

#### ▶ 安全が確保できないときは指定緊急避難場所へ避難

危険な地域にいて難を逃れる手段がない方は、ためらわずに指定緊急避難場所 へ避難してください。